



泉丘SSHだより

石川県立金沢泉丘高等学校



第10号 H16.1.14
編集: SSH推進室
発行: 新井 健了

今年度もあと2ヶ月あまい・・・

今年度もあと2ヶ月半。理数科及びSSH関係における行事も残りわずかとなりました。前号までの『SSHだより』で個々の日程についてはお知らせしてきましたが、1月～3月の行事予定を1つにまとめてみました。何かのご参考にしていただければ幸いです。

月日	曜日	行 事 等
1/12	月	第14回日本数学オリンピック予選
1/15	木	富山高校SSH教育研究大会
1/19	月	コスモサイエンスⅠ 『直角三角形と素数』お茶の水女子大学助教授 横川光司氏
1/22	木	イージーセンサー講習会(物理実験室)
1/24	土	高志高校との交流会(於本校) 《1年理数科》
1/26	月	コスモサイエンスⅠ(於北陸先端科学技術大学院大学) 『ナノテクノロジーの世界』北陸先端大学院大学助教授 高村禪氏
2/ 2	月	コスモサイエンスⅠ(於金大工学部) 『工学の最前線』金大工学部教授 森茂氏
2/ 5	木	理数科推薦入学願書出願(～6日)
2/ 9	月	コスモサイエンスⅠ 『遺伝子組換え実験』県教育センター指導主事 西岡登氏
2/ 13	金	理数科推薦入試
2/ 14	土	SSH北陸地区交流会(於富山高校) 《1年理数科代表生徒4名》
2/ 15	日	
2/ 16	月	コスモサイエンスⅠ 『DNA鑑定の最前線』県警科捜研所長 水野なつ子氏
2/ 23	月	コスモサイエンスⅠ 『医療をめざす君達へ』能登総合病院長 村本信吾氏
2/ 25	水	文部科学省視察
3/ 8	月	コスモサイエンスⅠ(於金大医学部・薬学部) 『医学の現状と将来』金大医学部教授 小川智氏 『薬学の現状と将来』金大薬学部部長 石橋弘行氏
3/ 15	月	コスモサイエンスⅠ(体験発表会)
3/ 24	水	SSH生徒交流会(於つくば市) 《理数科代表生徒4名》
3/ 25	木	
3/ 26	金	

SSH北陸地区交流会日程

北陸地区でSSHの指定を受けている富山県立富山高校、富山県立高岡高校、福井県立高志高校そして本校の4校の代表者(各校4名、富山高校のみ8名)が富山高校に集まり、交流会を開催することになりました。

平成16年2月14日(土)	午前	開会式・大学教授による基調講演
	午後	実験等研究活動(班別活動)
	夜	実験等研究活動及びプレゼンテーション準備
平成16年2月15日(日)	午前	実験等研究活動及びプレゼンテーション準備
	午後	発表会・講評・閉会式

文部科学省視察日程

文部科学省のSSH指定校視察日が決定しました。

日 時	平成16年2月25日(水)	13:00～15:50
日 程	5限(13:00～13:50)	・学校の取り組み及び視察する授業の概要説明(30分) 校長室 ・施設視察(フューチャーラボ等)(20分)
	6限(14:00～14:50)	授業視察 2年9H 理数物理「波の干渉(文科省作成デジタル教材)」 竹中教諭 1年9H 理数生物「環境ホルモンバイオアッセイ」 小座間教諭
	7限(15:00～15:50)	協議 大会議室(2階)

(日程等詳細については、現在調整中のため変更になることもあります)

その他の予定

☆SSH運営指導委員会

現在のところ3月23日(火)に開催する予定で、委員の先生方と日程を調整中です。

数学オリンピックに挑戦!!

1月12日(月)に文教会館において数学オリンピック予選が行われ、今年度開設したアドバンスト数学部及び理数科の希望生徒が挑戦してきました。予想以上の難問にかなり手こずったようです。結果が出るのは2月。全国から上位100名が全国大会への出場権を獲得することができます。果たして全国大会へ出場する生徒はでるでしょうか・・・

2004年日本数学オリンピック予選
(財) 数学オリンピック財団

問 題¹

2004年1月12日 試験時間3時間12分(答のみを記入する)

1. りんごの18個入った箱と6個入った箱がそれぞれいくつかある。りんごが合計で38個入っているとき、箱は合わせていくつあるか。

2. 三角形ABCの辺BC上に点Dがあり、 $AB = AD = 2$, $BD = 1$, $\angle BAD = \angle CAD$ である。CDの長さを求めよ。

12. 次の主張が正しくなるような整数Nのうち、最小のものを求めよ。
xy平面上にN個の点があり、どの3点も同一直線上になく、どの2点もx座標が異なるように配置されていなければならない。それらのうち2004個の点 $(x_1, y_1), (x_2, y_2), \dots, (x_{2004}, y_{2004})$ であって

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} < \frac{y_3 - y_1}{x_3 - x_1} < \dots < \frac{y_{2004} - y_1}{x_{2004} - x_1}$$

または

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} > \frac{y_3 - y_1}{x_3 - x_1} > \dots > \frac{y_{2004} - y_1}{x_{2004} - x_1}$$

のどちらかを成り立たせることができる。

今年度購入物品一覧

JSTへ提出する要求書のうち、図書・備品・消耗品関係の提出がすべて終了しました。今年度購入を希望していた物品もすべて納品され、授業等で活用し研究開発が進められています。

【図 書】

人間科学用図書・ビデオ	37冊	化学用辞典・科学系月刊誌	7冊
数学用図書	73冊	アドバンスト数学部用図書	16冊 など

【備品・消耗品】

「人間科学」用疑似体験機器
分子模型型有機化学研究セット
超音波ピペット洗浄機
マイクロピペット
岩石切断研磨機・鉱物顕微鏡
太陽フレア観測機器・CCDビデオカメラ
分光光度計および分析用コンピュータ
小型真空ポンプ
低周波発信機・増幅器
ミリカン電気素量測定器
電子ビーム回折実験装置



クリーンベンチ
振盪培養機
低温インキュベーター
振動反応用薬品
アミノ酸測定用機器
デジタル教材開発用コンピュータ及び周辺機器
イージョセンサー及び計測用コンピュータ
化学部・生物部用薬品等
フューチャーラボ用消耗品
など

